

天中だより

最終号
文責
永野敏夫

祝 第20回卒業証書授与式



3月6日(日)天草中学校第20回卒業証書授与式を行いました。今年度もコロナ禍のため来賓不在の中での卒業式となりましたが、澄み渡る青空の下、13名の新たな門出を、在校生・保護者・職員で祝いました。校長式辞では、私から卒業生へ今後の生き方について「ふるさと天草を大切にすることを



いつまでも忘れないでほしい。「夢を持ち、その夢の実現に向けて努力してほしい。」と2つの願いを述べさせてもらいました。池田PTA会長様からは「これまでの経験や培った友情を大切にしてください。」「お互いを思いやり助け合えるような素敵な友人をたくさんつくってほしい。」と祝辞をいただきました。送辞では、生徒会長の二ノ宮有海さんが、「これからは私たちが在校生一人一人が、先輩方に負けないように良き手本となり、伝統ある天草中の更なる発展に向け、頑張っていきます。」と後輩としての決意を述べました。最後に答辞では、卒業生を代表して吉田希くんが「私たちが過ごした3年間は、本当にかげがえのない思い出でいっぱいです。みんなで団結し、たくさん学んできたからこそ今の私たちがいると思

います。今日を節目として、一人一人がそれぞれの夢を実現させるために歩み始めます。」と今後への力強い決意を述べてくれました。13名の卒業生たちはこれから離ればなれになりますが、これまで小中学校を通して深めてきた絆を大切に、お互い支え合い、励まし合いながらそれぞれの道を歩んでいってほしいと願っています。



3月9日(水)、3学期の人権集会を行いました。まず各学年から、3学期の人権学習についての発表を行いました。1年生は水俣病について、差別された患者の方々の悲しみや怒り、差別をのさり(天からの授かりもの)として差別に立ち向かっておられる方々の想

三学期人権集会

い、水俣病への偏見や差別は新型コロナウイルス感染症への偏見や差別にも共通していること、などについて発表しました。2年生は、高齢者差別・障がい者差別・外国人差別について学んだことを通して、「人権学習のゴールはこの世の中から差別やいじめで苦しむ人がいなくなることであり、まずは、身近なところから差別をなくしていくことが大切」ということを発表してくれました。その後、担当の佐佐木先生から、人権アンケート結果についての考察や人権に関するクイズを通しての啓発がありました。

1年間ありがとうございました。

今年度も新型コロナウイルス感染症により、学校も様々な影響を受けた1年でした。そのような状況の中でも、生徒たちは日々の授業や部活動・学校行事・生徒会活動などに真面目に一生懸命取り組み、大きく成長することができました。こうして1年間の教育活動を無事に終えることができますのも、保護者の皆様方のご理解とご協力のお陰です。誠にあり

とうございました。また、生徒への講話や様々な体験活動において、地域の皆様方にも多大なご協力をしていただきました。誠にありがとうございました。4月から新年度が始まりますが、次年度も天草中学校の子どもたちがさらに成長できるように、皆様方の本校教育へのご理解とご協力をよろしく申し上げます。

校長 永野 敏夫

4月の行事

- 8日(金) 就任式・始業式
- 11日(月) 入学式
- 12日(火) 新入生歓迎行事・避難訓練(地震・津波)
- 13日(火) 知能検査・標準学力検査
- 14日(水) 標準学力検査
- 18日(月) 家庭訪問(福連木・下田)
- 19日(火) 家庭訪問(高浜)・全国学力・学習状況調査(3年)
- 20日(水) 家庭訪問(大江)
- 21日(木) 1年生集団宿泊教室(22日) 24日(日) 授業参観・懇談会・PTA総会(午後)
- 25日(月) 振替休業日
- 27日(水) 体育大会結団式

